

5 水利用の現状

5-1 水利用の現状

鶴見川では、昔から農業用水としての利用はみられたが、その他の水利用はあまり盛んではなかった。現在も、鶴見川における水利使用のほとんどは農業用水となっている。また、鶴見川流域では、生活用水のほとんどが流域外から導水されている。

鶴見川本川では、全体で 22 件の水利使用が行われている。その内訳は、河口部において、工業用水（塩水含む）として 1 件の許可水利権があり、その他の 21 件については、農業用水の慣行水利使用となっている。

表 5-1-1 鶴見川本川の水利用の現状

目的	取水件数 (件)	最大取水量 (m^3/s)
かんがい用水(慣行)	21	1.616
工業用水(許可)	1	0.555
合計	22	2.171

かんがい用水(慣行)の最大取水量については、取水量の届出がなされている 16 件の合計値

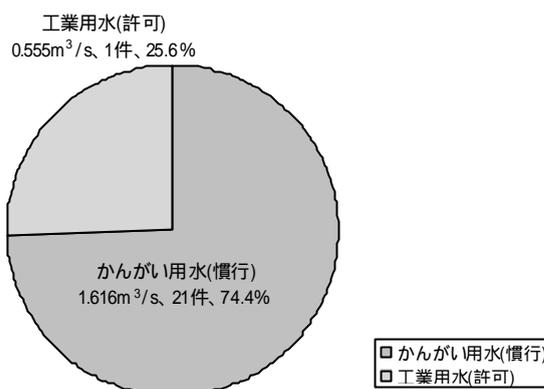


図 5-1-1 水利用(水量)の内訳表

出典：京浜河川事務所

6 河川流況と水質

6-1 河川流況の現状

鶴見川において、潮位の影響を受けず低水流量が観測可能な、落合橋観測所における昭和 55 年(1980)から平成 14 年(2002)(欠測年を除く 22 年間)の平均濁水流量は $3.71m^3/sec$ 、平均低水流量は $4.5m^3/sec$ である。

表 6-1-1 落合橋観測所 流況表

単位 m^3/s

年次	豊水	平水	低水	濁水	平均
昭和55(1980)年	12.05	4.88	3.81	1.99	8.10
昭和56(1981)年	11.58	4.71	3.70	2.90	8.23
昭和57(1982)年	4.82	3.84	3.48	2.74	5.75
昭和58(1983)年	18.48	8.70	5.06	2.26	12.01
昭和59(1984)年	4.52	3.80	2.96	2.66	4.49
昭和60(1985)年	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測
昭和61(1986)年	4.78	4.08	3.63	2.93	5.60
昭和62(1987)年	4.52	3.91	3.63	3.29	4.77
昭和63(1988)年	5.24	4.22	3.74	3.16	5.74
平成1(1989)年	6.38	5.11	4.35	3.46	7.14
平成2(1990)年	5.80	4.81	4.23	3.68	6.92
平成3(1991)年	7.65	5.54	5.11	4.82	9.34
平成4(1992)年	6.68	5.85	5.05	4.30	7.21
平成5(1993)年	6.46	5.22	4.66	3.98	7.67
平成6(1994)年	5.26	4.46	4.03	3.32	6.06
平成7(1995)年	6.26	5.22	4.29	3.10	6.72
平成8(1996)年	5.93	5.21	4.97	4.67	7.06
平成9(1997)年	5.80	4.73	4.34	4.02	6.62
平成10(1998)年	9.36	7.06	5.84	5.28	10.55
平成11(1999)年	9.14	7.21	6.22	5.27	10.85
平成12(2000)年	8.27	6.97	5.89	5.23	9.17
平成13(2001)年	7.38	5.74	5.11	4.58	8.50
平成14(2002)年	7.13	6.03	4.98	4.04	8.00
平均(S55-H14) 欠測年を除く	7.43	5.33	4.50	3.71	7.57
20年平均 2/20	6.99 (4.52)	5.39 (3.84)	4.58 (3.48)	3.84 (2.66)	7.51 (4.77)
10年平均 1/10	7.10 (5.26)	5.79 (4.46)	5.03 (4.03)	4.35 (3.10)	8.12 (6.06)